

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第1部門第2区分

【発行日】平成28年9月1日(2016.9.1)

【公開番号】特開2016-93625(P2016-93625A)

【公開日】平成28年5月26日(2016.5.26)

【年通号数】公開・登録公報2016-032

【出願番号】特願2016-25449(P2016-25449)

【国際特許分類】

A 6 3 F 5/04 (2006.01)

【F I】

A 6 3 F 5/04 5 1 2 D

A 6 3 F 5/04 5 1 3 C

A 6 3 F 5/04 5 1 3 D

【手続補正書】

【提出日】平成28年6月29日(2016.6.29)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

複数の図柄が付された回動表示体を複数有し、該複数の回動表示体が並んで配置された回動表示装置と、

前記回動表示体が停止しているときに、該回動表示体に付された複数の図柄のうち一部の図柄のみを表示する表示窓と、

前記回動表示体の回動を開始させるべくスタート操作されるスタート操作手段と、

前記スタート操作に基づき前記回動表示体を回動させる駆動手段と、

複数の当選役のうち一または複数の当選役についての当選成立にかかる内部抽選を行う抽選手段と、

回動している前記回動表示体を停止させるべく停止操作される操作手段であって、該停止操作が所定条件に基づいて有効とされる停止操作手段と、

有効とされた前記停止操作と前記内部抽選の結果とに基づいて、回動している前記回動表示体の停止制御を行う回動停止制御手段と、

前記複数の回動表示体が停止されたときに、所定の有効ライン上に表示された図柄の組み合わせが前記複数の当選役のうち特別当選役の図柄組合せであることに基づいて、遊技者に有利な有利遊技を実行しうる有利遊技実行手段と、

を備え、

前記複数の当選役には、前記内部抽選にて当選成立したとしても、前記停止操作が特定のタイミングで行われない限り、前記当選成立した当選役に対応する図柄が前記有効ライン上に表示されることのない取りこぼし役が含まれるとともに、

前記複数の図柄には、全部の前記回動表示体が回動されている状態で一の前記回動表示体についての前記停止操作が行われる際に推奨される図柄として、前記取りこぼし役が当選成立したとしても前記有効ライン上に表示されるタイミングで停止操作される限り該取りこぼし役に対応する図柄が前記有効ライン上に表示されることとなる狙い図柄が含まれており、

さらに、

前記狙い図柄を、前記回動表示体の回動を一旦停止もしくは一旦減速させて前記表示窓

に確認可能に表示させる制御を実行可能な推奨図柄表示手段、

を備え、

前記推奨図柄表示手段は、

前記スタート操作が行われたのちであって且つ前記停止操作が有効とされることに先だって、前記狙い図柄を、前記表示窓に視認可能に表示させる事前表示制御手段を有し、

前記推奨図柄表示手段による制御は、前記複数の前記回動表示体全てにおいて実行可能とされていることを特徴とする遊技機。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0006

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0006】

特許文献1に記載の遊技機によると、目押しが補助されることで目押し作業が容易化されるものの、ただそれだけでは興趣が低下してしまう恐れがある。

【手続補正3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0007

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0007】

そこで、本発明は上記課題に鑑みてなされたもので、遊技者の興趣の低下を抑制することを目的とする。

【手続補正4】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0008

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0008】

上記課題を解決するための本発明に係る遊技機は、複数の図柄が付された回動表示体を複数有し、該複数の回動表示体が並んで配置された回動表示装置と、前記回動表示体が停止しているときに、該回動表示体に付された複数の図柄のうち一部の図柄のみを表示する表示窓と、前記回動表示体の回動を開始させるべくスタート操作されるスタート操作手段と、前記スタート操作に基づき前記回動表示体を回動させる駆動手段と、複数の当選役のうち一または複数の当選役についての当選成立にかかる内部抽選を行う抽選手段と、回動している前記回動表示体を停止させるべく停止操作される操作手段であって、該停止操作が所定条件に基づいて有効とされる停止操作手段と、有効とされた前記停止操作と前記内部抽選の結果とにに基づいて、回動している前記回動表示体の停止制御を行う回動停止制御手段と、前記複数の回動表示体が停止されたときに、所定の有効ライン上に表示された図柄の組み合わせが前記複数の当選役のうち特別当選役の図柄組合せであることにに基づいて、遊技者に有利な有利遊技を実行しうる有利遊技実行手段と、を備え、前記複数の当選役には、前記内部抽選にて当選成立したとしても、前記停止操作が特定のタイミングで行われない限り、前記当選成立した当選役に対応する図柄が前記有効ライン上に表示されることのない取りこぼし役が含まれるとともに、前記複数の図柄には、全部の前記回動表示体が回動されている状態で一の前記回動表示体についての前記停止操作が行われる際に推奨される図柄として、前記取りこぼし役が当選成立したとしても前記有効ライン上に表示されるタイミングで停止操作される限り該取りこぼし役に対応する図柄が前記有効ライン上に表示されることとなる狙い図柄が含まれており、さらに、前記狙い図柄を、前記回動表示体の回動を一旦停止もしくは一旦減速させて前記表示窓に確認可能に表示させる制御を実行可能な推奨図柄表示手段、を備え、前記推奨図柄表示手段は、前記スタート操作が行

われたのちであって且つ前記停止操作が有効とされることに先だって、前記狙い図柄を、前記表示窓に視認可能に表示させる事前表示制御手段を有し、前記推奨図柄表示手段による制御は、前記複数の前記回動表示体全てにおいて実行可能とされていることを特徴とするとするものである。

【手続補正5】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0009

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正6】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0010

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正7】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0011

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正8】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0012

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正9】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0013

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正10】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0014

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正11】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0015

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正12】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0016

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正13】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0017

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正14】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0018

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正15】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0019

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正16】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0020

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正17】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0021

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正18】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0022

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正19】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0023

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正20】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0024

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正21】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0025

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0025】

本発明によれば、遊技者の興趣の低下を抑制することができる。